

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年 12月日

事業所名 つばさ学園 保護者等数（児童数）35 回収数 28 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	特記事項（ご意見など）
環境・体制整備	①	クラスの広さやプレイルーム、園庭の広さは十分であるか。	27	1	0	0	・とても広くて走り回れるので満足しています。
	②	クラスの職員人数を少ないと感じるか。	2	3	23	0	・以前は少し少ないとと思っていたが、今は大丈夫です。 ・通常は足りていると思いますが、何かハプニング ・トラブルが起きた時の対応は必要だと思います。
	③	クラスの掲示やプレイルームなどの場所は分かりやすく工夫されているか。	20	5	0	3	・分離をする前に私たち保護者も分かりやすかったので問題なかったです。
	④	洗面所、トイレなどは清潔に保たれているか。	19	4	4	1	・洗面所とトイレ、いつも綺麗にしてくれてたので問題なかったです。 ・少し暗いかなと思います。
適切な支援の提供	⑤	園庭の固定遊具や砂場、トランポリンやテラスなどは安全に設置されているか。設置してほしい遊具はあるか。	23	3	2	0	・ブランコを設置してほしい・すべり台がもう一つほしい ・昨年遊具が新しくなったので、今は特にないです。 ・特にありません。
	⑥	個別支援計画書は、様子や希望や意見を反映させて作成されているか。	28	0	0	0	・先生方が子どもの様子と家での様子をよく聞いて下さってくれるので問題ありません。
	⑦	個別支援計画書は十分納得が行く説明がなされているか。	25	2	0	1	・時間がもう少しあるとよいと思います。 ・ゆっくり丁寧に分かりやすく説明してくださるので大丈夫です。
	⑧	個別支援計画書に沿った支援が行われているか。	25	2	0	1	・保護者以上に本当によく様子を見てくださっているので助かります。
適切な支援の提供	⑨	子どもが楽しく参加できる活動や遊びが提供されているか。	28	0	0	0	・園に行くのが楽しい様子がよくわかるので、楽しく遊べているのが分かります。
	⑩	子どもが楽しく参加できるように工夫された行事設定がされているか。	27	1	0	0	・季節にあった行事をしてくださるので、こちらも見ていて楽しいです。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	特記事項（ご意見など）
保護者への説明等	⑪ 支援内容、施設の運営方法、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか。	24	2	0	2	・子どもの様子を見た上で保護者に説明してくれているので大丈夫です。
	⑫ 個別支援計画書は、保護者の方が納得できる内容の説明が行われているか。	25	2	0	1	・保護者の話も聞いて下さった上で説明してくださるので大丈夫です。
	⑬ 相談したいことや子どものことを話せる相談会等が実施されているか。	24	3	1	0	・療育相談会以外でも、なにかあつたら連絡をくれたりこちらも相談しているので大丈夫です。
	⑭ 生活の様子について知らせて貰っているか。	26	2	0	0	・朝や帰りの迎えの時に遊んだことや給食の様子をよく知らせもらっています。
	⑮ 担任の先生と話をすることができているか。	27	0	1	0	・なにかあつたらすぐ話を聞いてもらっているので問題ないです。
	⑯ 保護者会開催の時間や日時の設定は行われているか。	26	0	0	2	・特になし
	⑰ 保護者同士が話し合いを行う機会が設けられているか。	21	3	4	0	・たくさん話す機械がほしいです。 ・朝と帰りに同じクラスの保護者とよく話をしています。
	⑱ 相談したいことがある時はすぐに伝えられるか。また、相談した際は、丁寧な対応がされているか。	23	4	1	0	・相談した際は丁寧な対応でとてもありがとうございます。でも、なかなかすぐに相談できないです。
	⑲ 定期的に園だよりで行事や予定を知ることが出来ているか。	28	0	0	0	・特になし
	⑳ 個人情報について、取り扱いに配慮がなされているか。	26	0	0	2	・特になし

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	特記事項（ご意見など）
非常時等の対応	㉑	つばさ学園が使用している感染症、防犯、災害などの対策について説明を受けたことがあるか。	21	4	0	3	・避難訓練の様子などは先生方から説明していただきました。
	㉒	災害発生を想定した避難訓練が行われているか。	26	0	0	2	・参加したことがない。 ・子どもたちが慌てず、分かりやすく安全に行われていました。
満足度	㉓	子どもはつばさ学園への登園を楽しみにしているか。	26	1	0	1	・園の玄関でバイバイをしたらサッと中に入していくのでとても楽しいんだろうなと毎日思っています。 ・言葉が遅いので本人の気持ちがわかりません。
	㉔	子どもはつばさ学園での活動に満足しているか。	25	1	0	2	・言葉が遅いので本人の気持ちがわかりません。 ・友だちや先生方と毎日楽しく遊んでいるようなので安心しています。
その他	㉕	意見や要望はあるか。					・送迎バスをりようできない。 ・忙しい中でも子どものことを一緒に考えてくれ、寄り添った関りをしていただいているので助かります。 ・子どもが毎日生き生きと過ごしているのが、見ていてわかるので親としても嬉しいです。 ・外遊び後のシャワーや汚れた衣服の洗いなどもしてもらって十分な対応をしてもらっています。 ・バス通園している子どもの方が、自家用車で送迎している子どもよりも降園時間が遅いので、同じにしてくれると助かります。 ・配慮をしてもらっていると思いますが、とても暑い日の外遊びは熱中症が心配です。子どもの様子を見ながら時間を短くする、室内遊びに変える等の対応をしていただけると安心です。 ・園で覚えてきた歌の真似や遊びが以前よりも視野も広がりお友だちにも興味が出てきて日々成長しているのがよく分かります。これからも楽しく過ごせるようによろしくお願い致します。 ・発達障害、自閉症について、ほぼ独学なので、専門の先生を

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、児童発達支援ガイドラインに基づき、保護者等による事業所評価の結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年 12月12日

事業所名 つばさ学園

チェック項目		課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	・子どもたちが遊べるスペースは十分に確保できている。
	② 職員の配置数は適切であるか	・安全面に注意して職員間で立ち位置やタイミングを工夫している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	・送迎バスの園内乗り入れや子どもが落ち着いた時などの部屋が確保されている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためにPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・全ての職員が揃って会議を行うことが勤務上難しい状況であり、引継ぎ文書などを使用しながら振り返りをしている。
	⑤ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業者の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・保護者向けの評価表は使用したことなく、保護者会などに第三者委員を招きご意見を頂いていた。今後も様々な方法で保護者の声に耳を傾けていきたい。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・事業所評価を、ホームページで公表している。
適切な支援の提供	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者による外部評価は実施していないため、今後検討する。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・必要な研修や自己研鑽できそうな研修に関しては全体へ周知し、研修参加をしている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・利用時前には必ずアセスメントを行い個別支援計画を作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全職員が使用できるように、アセスメントツールの改善に取り組みたい。
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	・児童発達支援管理責任者が作成し、子どもの状況を踏まえ、担当者と家族の状況、本人の状況に合わせて支援内容を設定している。

	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・支援計画の内容に沿って、クラスの職員間で共通認識を行い実施している。
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者が子どもの様子やその時々の環境によって活動プログラムを決定している。
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・子どもの状態に合わせて、活動内容や構造を変化させています。
適切な支援の提供	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	・集団生活の中で子どもの発達状況に応じて、個別活動を行っている。又、個別活動の内容を児童発達支援計画に明記している。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打ち合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・職員全員が毎日支援終了後に揃わないので、日々の活動記録という形で支援での注意事項や、情報共有したい内容を残して情報確認を行っている。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・出勤していない時も、後日気づいた点を共有できるように、改善を検討します。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・一人一人の活動記録をその関わった職員が記録し、クラス間で情報共有することができている。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・3ヶ月に一度モニタリング（評価）を実施している。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・担当者会議日は事前に日時調整を行い、直接処遇職員が必ず参加するように勤務調整を行っている。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・子どもの状況に応じて、保健所や子ども家庭支援センターを連携を行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・現在、医療ケアが必要な子どもさんの利用がないため、特別な連携は行っていない。
関係機関や保護者との連携	㉓ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・現在、医療ケアが必要な子どもさんの利用がないため、主治医や協力医療機関等との連絡体制は整えていない。
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し電話連絡等で集団生活の様子を確認してもらうなどの情報共有を図っている。
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し集団生活の様子を確認してもらうなどの情報共有を図っている。
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・発達障害に関する研修会などを必ず参加するように調整している。又、必要に応じて専門機関と連携を図っている。

	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・認定こども園や幼稚園との交流は行っていませんが、今後は、保護者のニーズに応じて実施を検討していく。
	㉘ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会へは、担当者（専任）を決め、毎回協議会へ参加を行っている。
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳を用いて、子どもの状況をお伝えしている。また、相談会を通し今後の課題などを共通理解している。
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）の支援を行っているか	・大分こども療育センターが主体となりペアレン特レーニングを実施している。県や市から保護者向けの情報や案内が届いた際は、そのまま情報は提供している。
保護者への説明等	㉛ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組と利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法まで丁寧に説明している。
	㉜ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・児童発達支援計画は、同意をいただく前に必ず保護者の方へ支援内容の説明を行っている。どのように保護者へガイドラインを保護者へ示していくかは、今後検討ていきたい。
	㉝ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・相談内容に関しては真摯に対応している。担当者判断が難しい場合は、園全体として適切な回答を模索しアドバイスを返している。
	㉞ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・保護者同士の連携に関しては施設職員が中に入って適切に行えるような体制を検討します。
	㉟ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・相談があった際は、クラス担任より責任者へ伝達を迅速に行い、対応をしている。
	㉛ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・毎月、園だよりを発行し、療育内容や行事、来園者などを伝えている。
	㉜ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	・個人情報とされるデータや書類を個人判断で園外へ持ち出さないように徹底している。USBなどは番号を振り管理している。
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。保護者からの情報発信がない場合も、こちらから積極的にコミュニケーションをとるように連絡を心掛けている。
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・運動会などは音響の関係もあり、事前に地域住民へお知らせを行っているが、行事への招待は行っていないため、今後検討ていきたい。
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	・保護者に対しては周知できていない。今後は療育相談会やモニタリング等の機会を見つけて説明していきたい。

④①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月に一度、避難訓練を実施している。訓練内容や時間など、月ごとに変更している。
④②	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	・入園時、毎年4月に健康診断や緊急時連絡票を用いて記入してもらっている。
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーがある場合は、必要に応じて医師の指示書を発行して対応している。又、同意書を用いて、給食を提供している。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットの作成は行っているが、事例集などを作成して、共有できるように取り組みを検討したい。
④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・研修会があれば必ず1名は参加をし、復命研修を行い共通認識を持つように努めている。
④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	・身体拘束の必要性が低い子どもばかりで、そのことを事業所内で議論する必要性が乏しいのが現状。虐待防止上必要とされる身体拘束の原則を再度全職員で確認したい。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年 12月 27日

事業所名 にじのいろ

保護者数 22名 回答 21 割合 96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	特記事項（ご意見など）
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースがありますか	20	1	0	・見学して、直接見ることで参考になりました。
	②	職員配置は良いですか	19	2	0	・法定人数は足りていると思うのですが、もう少し増員してほしい。
	③	職員の専門性はありますか	17	4	0	・よく分かっていません。どの先生も優しい対応ありがとうございます。
	④	子どもにとって生活しやすい環境ですか	19	2	0	・児童発達支援から利用しているので慣れた環境で活動できると思います。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が個別支援計画書に記載されていますか	18	3	0	・子どもの事をよく見て計画書を作成して頂いていると思います。
	⑥	子ども一人ひとりの特性に応じた活動が提供されていますか	15	6	0	・丁寧です。
保護者への説明等	⑦	契約の際、にじのいろの説明など分かりやすかったですか	21	0	0	・充分な説明があり、分かりやすかったです。
	⑧	日頃から子どもの状況を伝えていますか	21	0	0	・とてもよく伝わります。先生方の連絡帳のコメントを見て子どもとよく話しています。
	⑨	サービス担当者会議などで、にじのいろの支援内容について分かりやすいか	21	0	0	・具体的な話があり、分かりやすかったです。
	⑩	職員に意見等が伝えやすいか。伝えた際は、丁寧な対応がなされていますか	20	1	0	・丁寧に対応していただいています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	特記事項（ご意見など）
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者と関わる際、職員の対応は良いですか	20	1	0	・話しやすい接し方で相談しやすいです。
	⑫	にじのいろの活動や予定を知ることができますか	10	10	1	・長期休暇時の予定をお知らせしてほしいです。長期休暇の際、1日、どのように過ごしているのか時間割などを作ってほしい。
	⑬	個人情報について、取り扱いに配慮がなされているか	19	2	0	・問題ないと思います。
非常時等の対応	⑭	重要事項説明書に記載のある非常災害時の対策など説明を受けたことがありますか	17	4	0	・はい。受けました。
	⑮	今年度の台風などの非常時の対応について良かったと思しますか	18	3		・安全対策はできているが、台風の影響次第では開所してほしいです。
満足度	⑯	にじのいろに通うこと樂しみにしていますか	19	2	0	・モチベーションになっています。
	⑰	にじのいろの支援に満足していますか	19	2	0	・大変満足しています。 ・長期休暇の際は、お出かけなどを計画してほしい。 ・利用日数が増やしてもらえた嬉しいです。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年 12月 27日

事業所名 にじのいろ

チェック項目		課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの利用者が安心して過ごせるスペースがある為、適切であると考える。
	② 職員の配置数は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 人員基準以上に職員を配置している為、適切であると考える。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の特性に応じて、安心して過ごすことができるよう配慮している為、適切であると考える。
業務改善	④ 業務改善を進めるためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> 全ての職員が揃って会議を行うことが勤務上難しい状況であるが、その都度、ミーティング等で各職員から意見を出し合うようにしている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けの評価表については結果に基づき、全職員で会議を行い、保護者の意見を共有し、改善すべき点などを取り上げ、業務改善につなげている。
適切な支援の提供	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に事業所の評価などを、ホームページ等で公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けにアンケートを実施し、評価結果を業務改善につなげている。
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> 施設内での内部研修や外部研修を行う機会を確保している。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用する前には必ずアセスメントを行っている。さらに、利用者や保護者のニーズを確認した上で、目標を設定し放課後等デイサービス計画を作成している。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> にじのいろの独自のアセスメントシートを使用し、利用者の適応行動の状況を図るようにしている。

	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者で、支援目的に合ったものを検討し立案している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・一人ひとりの状態に合わせて、過ごす場所、教材、教具を提示した上で、自己選択、自己決定を大切にし、毎回、楽しく過ごせるよう工夫している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・一人ひとりの課題について、職員間で共通理解した上で、設定し支援している
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・集団生活の中で、一人ひとりの発達段階に応じて、個別活動を行っている。また、個別活動の内容を放課後等デイサービス計画に明記している
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前にミーティングを行い、利用者の対応での気づきや留意点などを共有するようにしている。また、職員の各部屋の担当や送迎バスの担当を職員間で確認している
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・支援終了後にミーティングを行い、支援の振り返りと支援の方針の確認をするようにしている。不在の職員には、記録や翌日の昼のミーティングで伝達し、情報を共有するようにしている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・支援終了後に、支援記録を必ず記載している。必要に応じてミーティングの中で事例検討を行い、支援の改善につなげている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・3ヶ月毎に中間評価を行い、必要であれば修正をし、6ヶ月毎に計画書の見直しを行っている
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・ガイドラインの内容を確認した上で、一人ひとりの特性や状況に応じて支援を行っている
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・会議前に職員間で意見をまとめた上で、直接処遇職員が必ず参加するよう勤務調整を行っている
	㉑ 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	・送迎時や支援会議で、必要に応じて情報の共有などを行っている
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現在、医療的ケアが必要な利用者がいないが、てんかん発作の既往歴がある方について、対応マニュアルを作成している
	㉓ 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・児童発達支援管理責任者が各関係機関と情報を共有し、その情報を職員間で共通理解に努めている

	<p>㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移行前の担当者会議にて、利用者の強みを含めた情報を提供し、利用者が安心して移行できるよう情報を提供している
	<p>㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害に関する研修会などは、必ず参加するようしている。さらに、必要に応じて専門機関と連携を図っている
	<p>㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性や状況に応じて、活動する機会を検討していく
	<p>㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会へは、法人内の職員が参加し、にじのいろ所属の職員に内容を周知できるよう心がけていく
	<p>㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を用いたり、送迎時に伝えたりしている。また、保護者の方のニーズを踏まえて、支援計画を作成し、共通理解を図っている
	<p>㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に対して、養育に関しての助言等を行っていくようする
保護者への説明責任等	<p>㉚ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組と利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法などを説明している
	<p>㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者や各部屋の担当者が相談内容に応じて、助言などを行っている
	<p>㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、一度に保護者が集まる機会を設定することが難しく、今後、糸口を探っていきたい
	<p>㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決担当者、責任者を配置しています。また、重要事項説明書に第三者委員についても記載している。もし、苦情等があった場合は迅速に対応できるようにしている
	<p>㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の連絡や長期休暇の活動予定なども発信できるようする
	<p>㉟ 個人情報の取扱いに十分注意しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報とされるデータや書類を個人判断で園外へ持ち出さないように徹底し注意している

	(36) 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。こちらから積極的にコミュニケーションをとるよう心掛けている
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・地域の自治会の回覧版を利用する等して、事業所の紹介を行っていく
非常時等の対応	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	・各マニュアルを作成し、全職員で回覧し周知していく。また、てんかん発作等の緊急対応時を想定した訓練を実施する
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・今後、地震や火災などの災害に備え、必要な訓練を実施していく
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・年1回、職員の代表が虐待防止研修会に参加し、内部研修を行っている
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・虐待防止法に基づく、行動抑制などの止むを得ない状況での対応について、放課後等デイサービス計画に記載している
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・医師の指示書の提出後、対応を行っている
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットがあれば、インシデント、アクシデントレポートを作成し、全職員で回覧し周知している

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年12月27日 事業所名：多機能型事業所 やすらぎ 児童発達支援

保護者数：12 回答 12 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	0	0	0	ご意見なし。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	0	0	1	ご意見なし。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	0	0	0	ご意見なし。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	0	0	0	ご意見なし。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	12	0	0	0	ご意見なし。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	2	ご意見なし。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	0	ご意見なし。
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	3	ご意見なし。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	5	ご意見なし。
支援体制	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0	ご意見なし。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	0	0	1	ご意見なし。

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	3	1	0	8	ご意見なし。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	1	0	0	ご意見なし。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0	0	ご意見なし。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	0	6	4	ご意見なし。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	0	0	2	ご意見なし。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	0	0	0	ご意見なし。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	1	1	5	ご意見なし。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10	0	0	2	ご意見なし。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	0	0	1	ご意見なし。
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	0	0	4	ご意見なし。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	1	ご意見なし。
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	ご意見なし。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年12月27日 事業所名 多機能型事業所 やすらぎ 放課後等デイサービス

保護者数 19 回答 18 割合 94%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	7	0	・日によって人数が多くて狭いかなと感じます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0	・日によって職員が足りないかなと感じます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	2	0	・人が多すぎる時、車椅子の通行にストレスがある。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	16	2	0	特になし
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	4	0	特になし
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか	4	10	4	
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	特になし
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	0	0	特になし
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0	特になし

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	10	4	特になし
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	4	0	特になし
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0	特になし
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	11	0	・連絡体制はできていると思います。会報やホームページなどで日中活動などわかるとうれしいです。 ・自分があまり見たりしないのでわかりません。
	14	個人情報に十分注意しているか	16	2	0	特になし
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	4	0	特になし
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	5	0	・訓練に参加したことはありませんが、災害に対しての備えがあると思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0	・やっぱり自分の家がよいようです。
	18	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	・利用させてもらってありがとうございます。

令和元年度

デイサービス事業者自己評価結果 多機能型事業所 やすらぎ

		チェック項目	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・スペースは十分に使うよう工夫が必要。・集まってすごしていることでスペースが使いきれていない。
	2	職員の配置数は適切であるか	・支援学校へのお迎えの時間等に職員数が確保できるよう配慮する必要がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・車椅子が動きやすいようスペース確保に配慮する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・全職員が参画して業務改善を進めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・アンケート結果を真摯に受け止め業務改善に取り組む努力を続けます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページに公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・各種研修に積極的に参加しています。
適切な支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	利用者様およびご家族の意向を大切に計画を立案しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	チーム全体で行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・各種設定があります。

援の提供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別支援と集団支援を組み合わせた計画を作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・活動内容、医療的なケア内容など細やかに確認しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・その日の振り返りは毎日行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・丁寧な記録を行い、よりよい支援のための情報として利用しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・少なくとも6か月に1度は見直しをしています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・複数組み合わせた支援内容になっています。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・最も理解していると思われる者が参画している。
関係機関や保護者との連携	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・協力いただける学校とは情報共有しています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・主治医との連携や情報共有に努めています。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・必要なときには連携や情報共有に努めます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・依頼があれば提供いたします。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・研修や助言を積極的にうけるようにしています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか	・機会があれば交流をしてみたいと考えています。
	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	・参加しています。
支援の実施	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・共通理解を最も大切に考えています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・ペアレントトレーニングは考えていません。・伴走に近い支援が多いです。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・丁寧な説明を心がけています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・悩みや相談を話やすい関係性が大切だと考えています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・来年度は保護者会を実施します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・迅速に対応し、体制整備も行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・ご利用時に保護者へ直接お伝えしています。・今後、会報等つくっていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	・十分注意しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・十分配慮できるよう努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・地域行事への参加はありません。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・マニュアルを作成し職員間で周知しています。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月に1回訓練をし振り返りを行っています。・災害時の物品を備えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・研修に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束はしていません。・車椅子の乗り降りについても出来るだけ本人の意思確認をしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・適切に対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・共有して事故防止につとめて体制作りをしています。